

第7回活断層自治体連携会議 議事要旨

日時:令和1年11月7日(木)
13:30~16:30 終了
場所:名古屋大学減災館2階

1 挨拶

名古屋大学教授 鈴木康弘

2 出席者自己紹介

愛知県、名古屋市、幸田町、豊橋市、三重県、いなべ市、四日市市、菰野町、朝日町
静岡県、(株)コンボン研究所

3 議題

- ・自治体職員が最低限知っておくべき活断層の知識（鈴木先生から）資料に沿って説明
- ・活断層における自治体での対策や困っている事柄を共有（全体討論）
- ・自治体からの情報提供
四日市市のハザードマップ作成を紹介
→行政単独でハザードマップを作成するのではなく、地域と一緒にになってハザードマップを作成し、ワークショップを通じて住民が分かりやすいハザードマップの作成に心がけた。
- ・活断層自治体連携会議設置要綱について【資料1】
→次回までに検討をお願いしたい。

4 その他

令和2年度代表幹事を第8回会議の際に決めたい。

→次回(第8回)は三重県いなべ市で国土地理院の活断層図の読み方を学ぶ。実際に街歩きをしながら活断層地形を見る。また、新しく建った市役所のオペレーションルームを見学する。日程は後日検討。